

光町の総仕上げと 新市立ち上げに全力



▲歓迎の花束を手に初登庁する齊藤町長

私はこの度の選挙で、再び町政を担当する機会をいただきました。いま改めて、その責任の大きさと重さを痛感いたしております。

本期町政の使命は、匝瑳郡市の合併を前提とした新市の立ち上げと、五十年の歴史を刻む光町の縮め括り、総仕上げにあらうと思つております。

合併の目標年次である平成十七年四月までの限られた短い期間で、これを成し遂げることは決して容易なことではありません。

護送船団方式といわれる、國の主導による横並び思考で生きてきた地方

特に、景気の長期低迷は、今や出口から遠ざかるようなデフレスパイラルに陥つており、国民生活はもとより、国、地方財政までもが直撃を受け破綻の危機にさらされていることは、周知のことだと思います。

私は、このようないを胸に刻み、町政の舵を握りたいと考えております。

新緑の美しい5月21日、齊藤譲町長が初登庁しました。玄関前で役場職員の拍手の中、花束を贈られ出迎えされました。

続いて、就任式が行われ、職員を前にあいさつを述べました。

就任にあたつて

光町長 齊藤 譲

私はこの度の選挙で、再び町政を担当する機会をいただきました。

いま改めて、その責任の大きさと重さを痛感いたしております。

特に、景気の長期低迷は、今や出口から遠ざかるようなデフレスパイラルに陥つており、国民生活はもとより、国、地方財政までもが直撃を受け破綻の危機にさらされていることは、周知のことだと思います。

私は、このようないを胸に刻み、町政の舵を握りたいと考えております。

私は、議会をはじめ町民の皆様の英知を集め、ご協力を賜わりながら不退転の決意で取り組み、負託に応える覚悟でござります。どうぞ、よろしくお願い申し上げます。

ところで、今日の繁栄を築いてきた社会の仕組みが、戦後半世紀を経てその機能を失なう、いわゆる制度疲労が顕在化し、あらゆる分野に行き詰まり感や混乱が生じ、未だこれを解決する手段を見出せない状況が続いております。

私は、議会をはじめ町民の皆様の英知を集め、ご協力を賜わりながら不退転の決意で取り組み、負託に応える覚悟でござります。どうぞ、よろしくお願い申し上げます。

私は、議会をはじめ町民の皆様の英知を集め、ご協力を賜わりながら不退転の決意で取り組み、負託に応える覚悟でござります。どうぞ、よろしくお願い申し上げます。